

臨床心理学科カリキュラムマップ

科目名	DP① ウェルビーイングを多角的に理解するための、幅広い知識を習得している。	DP② ウェルビーイングをコミュニティで実現するために必要な専門的知識、専門的スキルを獲得している。	DP③ コミュニティで実際に起きているウェルビーイングの課題について、臨床心理の学問領域の視点・研究方法を用いて考察することが出来る。	DP④ ウェルビーイングを実現する人材として、自分の役割を自覚することが出来る。	DP⑤ 自らフィールドに出かけ、様々な専門職と協力しながら、コミュニティが抱える課題の解決に取り組むことが出来る。	DP⑥ 身に付けた知識・スキル・態度を総合的に活用しながら、自らが立てた研究課題にそれらを適用し、口頭表現や文章表現によって伝える力を習得している。
総合教育科目						
基礎演習Ⅰ	○		◎	○		
基礎演習Ⅱ	○		◎	○		
フィールドスタディ入門	○		◎	○		
キャリアデザイン論	○			○		
多摩地域形成論	○		◎	○		
視野形成科目						
人文系						
文学	○					
創作表現論	○					
文化人類学	○					
哲学Ⅰ	○					
哲学Ⅱ	○					
日本人の心理特性と文化	○					
環境倫理	○					
生命倫理	○					
ホスピタリティ論	○					
教育学	○					
生涯学習論Ⅰ	○					
生涯学習論Ⅱ	○					
社会系						
社会福祉概論	○					
地域福祉論	○					
まちづくりの思想	○					
ボランティアアクション	○					
法学	○					
日本国憲法	○					
民法Ⅰ	○					
民法Ⅱ	○					
行政法Ⅰ	○					
行政法Ⅱ	○					
政治学	○					
経営学	○					
経済学	○					
財政学Ⅰ	○					
財政学Ⅱ	○					
社会学	○					
社会学特講	○					
社会学理論	○					
社会思想史	○					
社会システム論	○					
コミュニケーション論	○					
老年学	○					
職業社会論	○					
企業と労働	○					
女性学	○					
国際協力論	○					
アジア地域開発論	○					
Community Based Inclusive Development	○					
Disability and Development in Asia	○					
自然・スポーツ系						
人体の構造と機能及び疾病	○					
リハビリテーション概論	○					
生命の科学Ⅰ	○					
生命の科学Ⅱ	○					
自然環境論Ⅰ	○					
自然環境論Ⅱ	○					
基礎数学Ⅰ	○					
基礎数学Ⅱ	○					

臨床心理学科カリキュラムマップ

科目名	DP① ウェルビーイングを多角的に理解するための、幅広い知識を習得している。	DP② ウェルビーイングをコミュニティで実現するために必要な専門的知識、専門的スキルを獲得している。	DP③ コミュニティで実際に起きているウェルビーイングの課題について、臨床心理の学問領域の視点・研究方法を用いて考察することが出来る。	DP④ ウェルビーイングを実現する人材として、自分の役割を自覚することが出来る。	DP⑤ 自らフィールドに出かけ、様々な専門職と協力しながら、コミュニティが抱える課題の解決に取り組むことが出来る。	DP⑥ 身に付けた知識・スキル・態度を総合的に活用しながら、自らが立てた研究課題にそれらを適用し、口頭表現や文章表現によって伝える力を習得している。
スポーツ総合Ⅰ	○					
スポーツ総合Ⅱ	○					
スポーツ種目Ⅰ	○					
スポーツ種目Ⅱ	○					
情報・調査系科目						
心理学統計法		○	○			
心理データ解析		○	○			
コンピュータ入門Ⅰ	○					
コンピュータ入門Ⅱ	○					
コンピュータ応用	○					
WEBデザイン	○					
統計学	○					
言語コミュニケーション科目						
第一言語群						
英語 1	○					
英語 2	○					
英語 3	○					
英語 4	○					
英語 5	○					
英語 6		○				
英語 7		○				
英語 8		○				
英語 9		○				
英語 10		○				
日本語 1 A	○					
日本語 1 B	○					
日本語 2 A	○					
日本語 2 B	○					
日本語 3 A		○				
日本語 3 B		○				
TOEIC 1 A	○					
TOEIC 1 B	○					
TOEIC 2 A	○					
TOEIC 2 B	○					
TOEIC 3 A	○					
TOEIC 3 B	○					
インテンシヴ・イングリッシュ 1	○					
インテンシヴ・イングリッシュ 2	○					
インテンシヴ・イングリッシュ 3	○					
インテンシヴ・イングリッシュ 4	○					
インテンシヴ・イングリッシュ 5		○				
インテンシヴ・イングリッシュ 6		○				
インテンシヴ・イングリッシュ 7		○				
インテンシヴ・イングリッシュ 8		○				
第二言語群						
中国語 1 A	○					
中国語 1 B	○					
中国語 2 A		○				
中国語 2 B		○				
中国語 3 A		○				
中国語 3 B		○				
国際コミュニケーション (中国語 1 A)		○				
国際コミュニケーション (中国語 1 B)		○				
国際コミュニケーション (中国語 2 A)		○				
国際コミュニケーション (中国語 2 B)		○				
国際コミュニケーション (中国語 3 A)		○				
国際コミュニケーション (中国語 3 B)		○				
日本手話 1 A	○					
日本手話 1 B	○					

臨床心理学科カリキュラムマップ

科目名	DP① ウェルビーイングを多角的に理解するための、幅広い知識を習得している。	DP② ウェルビーイングをコミュニティで実現するために必要な専門的知識、専門的スキルを獲得している。	DP③ コミュニティで実際に起きているウェルビーイングの課題について、臨床心理の学問領域の視点・研究方法を用いて考察することが出来る。	DP④ ウェルビーイングを実現する人材として、自分の役割を自覚することが出来る。	DP⑤ 自らフィールドに出かけ、様々な専門職と協力しながら、コミュニティが抱える課題の解決に取り組むことが出来る。	DP⑥ 身に付けた知識・スキル・態度を総合的に活用しながら、自らが立てた研究課題にそれらを適用し、口頭表現や文章表現によって伝える力を習得している。
日本手話 2 A		○				
日本手話 2 B		○				
日本手話 3 A		○				
日本手話 3 B		○				
専門教育科目						
専門基礎科目						
心理学概論	◎	○				
心理学実験	◎	○				
心理学応用実験	◎	○				
心理学	◎	○				
専門基幹科目						
臨床心理学概論	◎	○				
心理的アセスメント		◎	○			
心理学的支援法	◎	○				
心理療法	◎	○				
公認心理師の職責		◎		○		
精神疾患とその治療	◎	○				
コミュニティ心理学	◎	○				
地域問題入門	◎	○		○		
ソーシャルワーク I	◎	○		○		
社会問題論	◎	○				
専門展開科目						
臨床心理分野						
感情・人格心理学		◎	○			
社会・集団・家族心理学		◎	○			
発達心理学		◎	○			
障害者・障害児心理学		◎	○			
健康・医療心理学		◎	○			
福祉心理学		◎	○			
産業・組織心理学		◎	○			
臨床心理学特講		◎	○			
精神分析学		◎	○			
児童精神医学		◎	○			
認知行動療法		◎	○			
心理検査法特講		◎	○			
投映法特講		◎	○			
グループアプローチ		◎	○			
家族心理学		◎	○			
芸術療法		◎	○			
教育・社会心理分野						
教育・学校心理学		◎	○			
司法・犯罪心理学		◎	○			
教育心理学特講		◎	○			
社会心理学 I		◎	○			
社会心理学 II		◎	○			
異文化心理学		◎	○			
認知・学習心理分野						
心理学研究法		◎	○			
知覚・認知心理学		◎	○			
学習・言語心理学		◎	○			
神経・生理心理学		◎	○			
心理測定法		◎	○			
精神生理学特講		◎	○			
認知心理学特講		◎	○			
精神保健・福祉分野						
関係行政論		◎	○			
ソーシャルワーク II		◎	○	○		
ソーシャルワーク III		◎	○	○		
セルフヘルプグループ		◎	○			

臨床心理学科カリキュラムマップ

科目名	DP① ウェルビーイングを多角的に理解するための、幅広い知識を習得している。	DP② ウェルビーイングをコミュニティで実現するために必要な専門的知識、専門的スキルを獲得している。	DP③ コミュニティで実際に起きているウェルビーイングの課題について、臨床心理の学問領域の視点・研究方法を用いて考察することが出来る。	DP④ ウェルビーイングを実現する人材として、自分の役割を自覚することが出来る。	DP⑤ 自らフィールドに出かけ、様々な専門職と協力しながら、コミュニティが抱える課題の解決に取り組むことが出来る。	DP⑥ 身に付けた知識・スキル・態度を総合的に活用しながら、自らが立てた研究課題にそれらを適用し、口頭表現や文章表現によって伝える力を習得している。
スクールソーシャルワーク		◎	○	○		
精神科リハビリテーション学		◎	○			
精神保健学		◎	○			
精神保健ソーシャルワークⅠ		◎	○	○		
精神保健ソーシャルワークⅡ		◎	○	○		
精神保健福祉論Ⅰ		◎	○			
精神保健福祉論Ⅱ		◎	○			
若者支援論		◎	○			
児童福祉論		◎	○			
家族福祉論		◎	○			
高齢者福祉論		◎	○			
障害者福祉論		◎	○			
女性福祉論		◎	○			
死生観とソーシャルワーク		◎	○			
演習・実習						
心理演習Ⅰ		○		◎	○	
心理演習Ⅱ		○		◎	○	
心理実習		○		○	◎	
専門演習ⅠA		○	○			◎
専門演習ⅠB		○	○			◎
専門演習ⅡA		○	○			◎
専門演習ⅡB		○	○			◎
専門演習ⅢA		○	○			◎
専門演習ⅢB		○	○			◎
卒業論文		○	○			◎
英語専門演習ⅠA		○				
英語専門演習ⅠB		○				
英語専門演習ⅡA		○				
英語専門演習ⅡB		○				